



【釧路町立別保中学校 学校だより】令和7年9月30日発行 No. 6

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019



《 校 訓 》

未来を拓く強い意志

《学校教育目標》

○自主性をもち学び続ける生徒

○自らを律し広い心をもつ生徒

○心身を鍛え人生を切り拓く生徒



日	曜	主 な 行 事
1	水	後期始業式 衣替え 職員会議 Q-U 工業体験 学校安全日
2	木	学教研白糠町大会 ALT
3	金	
4	土	
5	日	釧路地方英語暗唱大会（釧路市中央図書館）
6	月	全校朝会 道スクールカウンセラー来校
7	火	参観日 全校道徳（PTA 研修会）学級懇談 町スクールカウンセラー来校 北陽体験
8	水	3年学カテスト（総合B）
9	木	身体測定・視力検査
10	金	地域清掃（ジャージ登校）
11	土	バレーボール新人リーグ2次リーグ
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	常任委員会 ALT
15	水	3年学テ得通発行 （地域清掃予備日）
16	木	評議会
17	金	道スクールカウンセラー来校
18	土	バドミントン ミカミ杯
19	日	
20	月	生徒総会原案学級討議
21	火	常任委員会 ALT
22	水	評議会
23	木	3年願書・アルバム写真撮影
24	金	生徒総会 漢字検定 町スクールカウンセラー来校
25	土	町文化フェスティバル 別保小学習発表会
26	日	町文化フェスティバル
27	月	常任委員会
28	火	校内授業研究会 食育（総合） ALT
29	水	評議会
30	木	2年職場体験学習①
31	金	2年職場体験学習②

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

「読書週間と読書のすすめ」

校長 藤 田 崇 充

暑かった夏も釧路では足早に過ぎ去り、秋の深まりを感じるようになってきました。秋はスポーツの秋、収穫の秋、文化の秋…と穏やかな天候のもとで様々な活動が行いやすい季節です。伴って関連する多くのイベントが行われます。釧路町では9月19日（金）に本校で行われた別中祭をかわきりに文化的行事が各校で行われる予定です。この時期になると「読書の秋」ということで読書週間に関する巻頭言を書いています。今回も同様です。

令和7年読書週間は、10月27日（月）から11月9日（日）の2週間です。読書週間には標語があります。今年の標語は『**こころとあたまの、深呼吸。**』だそうです。毎年募集されていて今年は応募数804の中から選ばれたものです。この標語には、作者の次のような思いが込められています。

めまぐるしい日常に息が詰まるとき、私は本を開きます。心が震え、ため息をつく。ハツと気がつき、息をのむ。ひと息ついて、まためくる。そうしてこころとあたまに酸素が満ちたら、どこまでも遠くへ泳いでいける気がします。

現実社会の中では気ぜわしく汗をかきながら日々を送っていることが多いのではないのでしょうか。本というアナログなバーチャル体験ができるツールを開くことで呼吸が浅くなっていたものが少しずつ普通の呼吸に戻っていく。酸素が頭に届けられて思考がすっきりとクリアになっていくと本の中の空想世界に没入していく。そんな経験をもとにした標語のようです。読書をしながらホットタイムが取れるのは最高の贅沢のように私は感じます。

さて、子ども達の読書量の現状に目を向けると、個人差が大きいと感じています。また、社会全般の大人にあっても同様のことが言えます。読書は、本を手にするだけでなく、インターネットを通じた電子書籍でも可能です。私も最近はタブレットに電子書籍を入れて読むことが増えました。老眼の進んだ私にとっては自由に拡大できることは非常にありがたいです。しかし、ブルーライトなどの悪影響もありますし、直接書き込んだりできないなど不便なこともあります。ここではあえて紙の本の良さについてと図書館の利用に関しての2点に整理してみたいと思います。

1点目は、目指す本や情報を実際に自分の手にとって、手軽に納得がいくまで確認できることです。また、インターネット上の情報は掲載者の意図によって操作されている可能性があります。本は情報の出典について常に確認できることが強みです。

2点目は、図書館にも図書の検索システムはありますが、実際に開架書架を巡ってみると、目指している情報の周辺に存在している関連情報にも出会うことができます。また、目指している情報とは異なるジャンルの新しい領域に関心を広げる機会にもなります。

中学生で育みたいことのひとつに、視野を広くもつことがあります。そのことが、将来実現したい夢につながったり、職業観を広げたりするきっかけになることは確かなことです。この秋は、是非、紙の本を手にとって視野を広げるきっかけを作ってほしいものです。

別中祭「切磋琢磨～仲間と磨く、最高の一瞬を」

9月19日（金）、「切磋琢磨～仲間と磨く、最高の一瞬を～」のテーマのもと、第78回別中祭が開催されました。今年度からは、学級の団結力を高めるため、学級単位を基本として「学級合唱」と「ステージ発表」を行いました。「学級合唱」では、限られた練習時間の中で、少しでも完成度を高めようとする姿が見られました。その成果として、本番ではきれいなハーモニーを披露することができました。また「ステージ発表」では、演劇やダンス、制作等を組み合わせ、個性的なパフォーマンスを見せてくれました。ご来校いただいた保護者の方から「感動しました」との言葉をいただきました。ご多用中にも関わらず、多くの来賓、保護者の皆様に、生徒たちの発表の様子を温かく見守っていただき、感謝申し上げます。



別中生の活躍



【バドミントン部】

◎釧路地区秋季バドミントン大会 8月31日（日）釧路町総合体育館

男子団体 第3位 女子団体 第3位

男子S 3回戦進出 田村 佐藤 石井（2年）2回戦進出 藤野（2年）

男子D 2回戦進出 田中・合掌 1回戦敗退 今井・落合、遠藤・西村（1年）

女子S 3回戦進出 北（2年）樋口（1年）2回戦進出 和田（2年）北村（1年）

女子D 2回戦進出 鈴木・鍋久保（2年）1回戦敗退 獅子内・畑中（1年）

※クラブチームから出場した森さん（1年）が女子シングルスで第3位に入賞しました！

【バレーボール部】（別保・幣舞・遠矢・共栄・茶内合同）

◎釧路地区バレーボール新人リーグ戦 1次リーグ 9月13日（土）春採中体育館

《リーグA》 △ 1-1 対 鳥取西

○ 2-0 対 庶路・美原 **第1位**



地域ボランティアの方々と1年生で「陶芸教室」

1年生では、地域ボランティアの方々に教えていただき「陶芸教室」を実施しています。この「陶芸教室」では、学校だけでは学ぶことのできない専門的な知識や技術をお持ちの地域の方々から学ぶことで、地域の一員として自覚と社会性を育むことをねらいとしています。今年度は6月25日（水）に成形、9月8日（月）に絵付けを行い、多くの地域の方々からご指導いただきました。生徒たちは、自分のイメージを粘土で表現し、個性豊かな作品を制作しました。右の写真は、自分の作品に釉薬を塗っている場面です。自分の好みの色を選び、塗っていました。今から作品の焼き上がりが楽しみです。



3年生で「赤ちゃんふれあい体験学習」

9月25日（木）、3年生を対象とした「赤ちゃんふれあい体験学習」が、釧路町けんこう応援課とご協力いただいた親子の皆さんをお招きし、行われました。

この学習では、生徒たちが赤ちゃんとの触れ合いを通して、生命の大切さや子どもの成長を見守る親の喜びと責任について考える機会となることをねらいとしています。生徒たちは、赤ちゃんを恐る恐る抱っこしたり、あやしたりしていました。学習後の生徒たちの感想からは、「生命の大切さを直に感じた」とあり、学習のねらいが達成されたことが分かりました。ご協力いただいた親子の皆さんに感謝いたします。



別保中学生会「新体制」へ移行

9月26日（金）、「生徒会役員選挙」が行われ、下記の生徒たちが信任されました。新体制での生徒会として、今後の主体的な活動を期待しています。また、これまで別保中をけん引してくれた現生徒会の皆さんには感謝しています。ありがとうございました。

役 職	年	氏 名
生徒会 会 長	2年	佐々木さん
生徒会 副会長	2年	瀬下さん
生徒会 副会長	1年	田中さん
生徒会 書 記	2年	鈴木さん
生徒会 書 記	1年	長崎さん

役 職	年	氏 名
学習文化常任委員長	2年	石山さん
生活環境常任委員長	2年	荒井さん
保健体育常任委員長	2年	佐藤さん
図書常任委員長	2年	木元さん
放送常任委員長	2年	辻さん